

札幌市特別支援学級「チャレンジ・フットサル」活動記録

学校名 東光小学校

記録者 金田優子

期 日 2026年 2月 20日(金)

児童生徒数 20名

エスポラーダ北海道の指導・支援者名 エスポラーダ北海道 背番号18 宮原勇哉選手

活動概要

- ・ウォーミングアップ・・・手を使ってボールキャッチ、足でドリブル、ストップ、体（おしり、背中、頭）でストップ
- ・動きづくりの運動・・・4グループに分かれてドリブルとシュート練習
- ・ゲーム・・・5対5のミニゲーム（低、高学年の2つに分かれて。）各2回ずつ。

活動結果(記録者のご意見、児童生徒の感想等)

(低学年)

- ・サッカーのボールが入って（シュート）うれしかった。
- ・試合で、シュートを入れられちゃったけど、次にシュートを入れれてうれしかった。
- ・応援も頑張った。
- ・（練習で）何回か入ってうれしかった。

(高学年)

- ・シュートをたくさんできたのが楽しかった。
- ・現役の選手とやることができてうれしかった。
- ・いろいろな人がシュートをがんばっていた。
- ・あまり試合したこと無かったけど、こんな感じだとわかっておもしろかった。

(教員)

活動に入れない児童も一部いてご迷惑をおかけしましたが、多くの児童がとても楽しみにしており、活動中もとても頑張る姿がたくさん見られました。試合中には、予想以上のよい動きをする子が多く、普段よりもたくさんの運動量になっていたのもうれしかったです。宮コーチ、指示も簡潔でわかりやすく、子どもたちがスムーズに活動できていました。どうもありがとうございました。

活動写真(主催者法人のホームページに掲載します)

